

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件名 小松空港土木施設維持修繕工事

開札年月日 令和4年1月28日 （落札決定日 令和4年4月1日 ）

入札執行官署 大阪航空局

落札金額 ￥209,000,000 -

落札者 大成ロテック株式会社

予定価格 ￥233,178,000 -

積算額 ￥233,178,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥211,980,000 -

調査基準価格 ￥209,021,492 - 調査基準価格の100/110 ￥190,019,539 -

基準評価値 47.174

低入札価格調査実施済 第1回目落札

入札参加者	評価点 (満点150点)	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
大成ロテック株式会社	118.5	190,000,000	62.368	○				落札

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。  
 ※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。  
 ※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。  
 ※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。  
 ※ 本件は、予算決算及び会計令86条第1項の規定に基づく調査を実施し、令和4年3月3日に落札者予定者を決定した。



項 目	内 容
1. その価格により入札した理由	現在施工中の同種工事を基に算出した単価を採用し、かつ、一般管理費については本支社従業員の活用により人件費の一部を本支社経費で負担するものの、役員報酬、従業員給与手当、退職金、法定福利費、通信交通費、租税公課、保険料など必要な経費が計上されており、合理的な費用を以って入札金額に施工可能と判断している。
2. 契約対象工事附近における手持工事の状況	手持ち工事は2件で、配置を予定している主任技術者の手持ち工事の状況を確認したところ、令和4年4月1日施工中の手持ち工事はないことから、技術者の配置に問題はないものと思料される。
3. 契約対象工事に関連する手持工事の状況	手持ち工事は0件で、配置を予定している主任技術者の手持ち工事の状況を確認したところ、令和4年4月1日施工中の手持ち工事はないことから、技術者の配置に問題はないものと思料される。
4. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連(地理的条件)	当該工事場所である小松空港と調査対象者の倉庫の距離が約5Km(車両時間約10分)と近く、優位性が高いと言える。
5. 手持資材の状況	手持の機材を保有していない。
6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係	本工事は維持修繕工事であり、工事の特殊性から資材購入をほぼ有さない工事である。
7. 手持機械数の状況	手持の機材を保有していない。
8. 労務者の具体的供給見通し	工事については協力会社である下請業者が行うこととしており、各工種別に労務者を適切に配置予定、また、労働者の確保計画も十分であることを確認した。
9. 過去に施工した公共工事名及び発注者	小松空港土木施設修繕維持工事
10. 経営内容	財務諸表の数値から見て履行がなされないという状況は見られない。
11. 1から10までの事情聴取した結果についての調査検討	本件において、配置予定技術者及び過去の公共工事の施工状況から施工面について問題があるとはいえないことなどから、契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあるとは認められなかった。
12. 9の公共工事の成績の状況	過去に施工した公共工事を確認したところ、過去5年間(平成28年4月1日以降に完成・引渡し完了した工事)において、建築工事として国1件の施工実績があり、国発注工事の工事成績評定は73点で適切な施工が行われているものと思料される。
13. 経営状況	非公表
14. 信用状態	①建設業法違反の有無 なし ②賃金不払いの状況 なし ③下請け代金の支払遅延状況 なし ④その他
15. その他必要な事項	